

二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

5月号

令和3（2021）年5月13日
国立市立国立第二中学校
校長 黒田 宏一
国立市富士見台3-30
電話 572-2187

気持ちのいい挨拶を交わせる国立二中学生 頼もしい

副校長 石田 和徳

この春、本校に副校長として着任いたしました、石田和徳（いしだかずのり）と申します。以前は小平市立小平第四中学校で副校長をしておりました。どうぞよろしくお願ひいたします。


さて、私ごとですが、国立は過去に一度だけ来たことがありましたが、それ以降来たことがないので、はじめてに近い土地です。私の想像する国立は、閑静でおしゃれな街並みというイメージでしたが、実際に降りると、ゆったりとした心地よい風が流れており、まさに国立は学習するには最適な環境と感じました。そして、この国立二中もゆっくり、じっくり、子供たちの教育に力が注げる環境だと感じています。

赴任して1週間、私の感じた国立二中学生は、自分から挨拶できる生徒たちだということです。職員室に入る姿も素晴らしく、入学して間もない1年生であっても、恥ずかしそうにしている、用件を伝える前に自分の所属学級と名前を述べてから用件を伝えています。当たり前と言われるかもしれませんが、この作法は立派な社会を生きる礼儀であり、国立二中学生の意識の高さが伺えます。

ある朝、廊下を歩いていると、私とは反対側から一人の生徒がこちらへ歩いて来ました。挨拶を交わすには微妙に遠い距離で、私はあと少しで右折して職員室へ向かうタイミングでした。大きな声を出せば届くだろう距離でしたが、マスクをしていることもあり、さらに大きな声が必要であるので、はばかっていました。そこで私はとっさに会釈という形で挨拶をしたのです。すると、その生徒も会釈で返してくれたのです。着任して2週間、慣れないところもまだある中、生徒との何気ない会釈の交流が、嬉しくそして微笑ましい気持ちにさせてくれました。微妙に遠い距離であっても、会釈で気持ちが通じ合う、時間して1秒もない交流でした。こんな素敵な体験がいい1日をスタートさせてくれたのです。この生徒たちのために頑張ろうという気持ちが高まりました。

今年度の指導の柱に、生徒にとって「安心して生活できる居心地の良い学校」があります。生徒一人一人が居心地の良い学校にするために、豊かな感性が育まれるような指導をしてまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

【5月の予定】

- 10（月）教育実習（始）
- 14（金）運動会公開学年練習
（保護者様参観可・雨天中止）
- 18（火）運動会（参観なし）
- 19（水）運動会予備日
- 20（木）開校記念日（63周年） 
- 26（水）3年内科検診
- 27（木）3年全国学力・学習状況調査
1年職業講話
- 28（金）教育実習（終）

【6月の予定】

- 7（月）朝礼 安全指導
- 9（水）全学年 耳鼻科検診
- 10（木）全学年 眼科検診
- 11（金）生徒総会 役員選挙
- 12（土）土曜授業（1校時～3校時）
午後・部活動保護者会
- 14（月）水泳指導（始）
- 17（木）学校評議員会
- 18（金）避難訓練

【お知らせ】

修学旅行は、予定していた日程時が緊急事態宣言中のため、延期いたします。なお、6月に実施予定でした2年校外学習と1年校外学習も延期いたします。2年校外学習は、10月27日（水）に順延し、1年生は日程調整いたします。

運動会は、三密の回避等の感染症対策を十分講じた上で実施いたしますが、当日の参観はできませんので、あらかじめ御了承願ひます。

● 学校生活オリエンテーション

新学期早々の4月12日（月）、学校生活オリエンテーションを実施いたしました。新入生だけでなく、2，3年生も進級にあたり、改めて中学生として新たな気持ちで学校生活を送れるよう実施いたしました。オリエンテーションでは、「当たり前を当たり前」に学べる、行動できる中学生になることを目指して実施しました。この中で、「学びの作法」について生徒会の生徒による説明がありました。



生徒会の生徒が紹介するオリエンテーション

中学校生活をよりよく送るためのルールやマナーと学びが深まるための効果的な学習方法について、生徒会役員の生徒がプレゼンテーションし、確認しました。学びが深まるための効果的な学習方法は、講義（授業を一方向的に受ける形・一斉授業）よりもグループ討論や教え合い活動の方が、学習定着率が向上するといった研究データ（「ラーニングピラミッド」）を用いて紹介しました。

本校では、学習内容に応じて講義形式の一斉授業だけでなく、グループ討論や教え合い活動などのアクティブ・ラーニングを取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」につながるよう、工夫した授業形態を取り入れ授業改善を図っています。学校生活の主役は生徒です。すべての生徒が「できた！わかった！考えが深まった！授業が楽しい！」と感じ、学校が好きになるように、教員・生徒ともに手を携えて、感染予防にも努めながら教育活動を行なっていきます。

● 部活動オリエンテーション

新入生対象に実施した「部活動オリエンテーション」です。本校には16の部活動があります。部員たちが思い思いの紹介方法で、自分たちの部活動をPRしていました。新入生たちはどの部活動に入ろうか迷ったことでしょう。充実した部活動にしていきたいと思います。



部員たちが紹介する様子

● 防災地区集会

4月19日（月）、今年度の災害時の集団下校地域班の確認のため、地区ごとに集まり、担当の先生と顔合わせをしました。命を守るため、かつ安全に行動するためにこの集会を行いました。実際はこの班が動かないことを祈りますが、いざというとき、初動できる体制を整えます。大きな災害が起きた際、円滑な行動がとれるよう、保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

● 運動会まで秒読み！

開催が危ぶまれた運動会ですが、「今年こそ実施したい。」これは皆の願いです。しかし、そのためには感染症対策を講じる必要があります。その対策の一つとして、大声による応援を避けるため、各自が手作りうちわを作成し、応援に使用することになりました。また、例年作成している「クラス旗」の作成も準備に余念がありません。緊急事態宣言によって最終下校時刻が1時間縮められた、限られた時間の中、学級で協力して作成しています。



クラス旗の作成の様子

当日は運動会が成功しますように！